

「訪問入浴介護、昨年1社がサービス中止 介護の人手不足解決は待ったなし!!」



訪問入浴介護は3社のみ
そのうち1社が昨年中止に



高齢者の健康を支えるうえで入浴は欠かせません。しかし、体が不自由などの理由でデイサービスや自宅のお風呂では入浴できない人がいます。訪問入浴介護は、お風呂のついた専用の車で、要介護者の自宅に来て入浴を提供するサービスです。亡くなった静岡の義父も、パーキンソン病で寝たきりのため訪問入浴介護を使っていました。

釧路市に2社、釧路町に1社ありましたが、そのうち釧路町の1社がサービス提供を中止。利用者の7割が釧路市民でしたので、一時、入浴できなくなった方が続出しました。

おもとにある担い手不足
仕事に見合わない低賃金

訪問入浴介護は介護士2人、看護士1人で来ます。看護士が体温や血圧などをチェックして、問題がなければ入浴となります。しかし、肝心の看護士はというと、病院と比べ重労働なのに低賃金。釧路町の例も、看護士が退職しても代わりが見つからなかったための中止でした。

同様の事例は全国で続出しています。訪問入浴介護はバイタルチェックで「入浴ダメ」となることも多く、安定した収入を得ずらいサービスです。そのため提供する業者も少なく、新規に申し込んでも「キャンセル待ち」が大半。ケアマネジャーもケアプランに入れずらいなど、狭き門です。

解決策は公費投入による国の介護報酬の大幅引き上げです。とくに在宅介護の報酬の低さは一刻も早く正さなければなりません。地方自治体でも、介護職員に直接補助金を出すところもあります。こうした仕組みを市でもつくるべきです。

函館市・・・介護人材等地域定着奨励金

- ①初めて介護の職に常勤正職員で就く方に介護福祉士 20 万円、それ以外の場合は 10 万円を給付。
- ②同一法人に 1 年以上継続雇用されれば 1 年ごとに 3 年間 10 万円ずつ。

岩国市・・・介護職就職支援給付金

月 80 時間以上勤務の新規介護者に 5 万円。

柏市・・・介護職員就職支援事業補助金

介護施設に就職した場合に
29 歳以下なら 30 万円、30 代なら 20 万円、40 代以上には 10 万円を助成など。



公費を投入して
介護報酬の大幅引き上げを

村上かずしげ通信 25.1.26

発行 日本共産党市議団 23-5212

全国の介護職でつくる労働組合「UAセンセ」日本介護クラフトユニオン」の調査ですが、介護職の年収は2022年の平均で392万4000円。年収の全産業平均との格差は104万1700円で、1カ月あたり8万6808円と依然として大きな格差があります。ここに手を打たない限り解決しない問題です。

